



NHK「発達障害キャンペーン」

・・・発達障害って何だろう・・・

2年目の秋の特集ウィーク

小中学生の約15人に1人にその可能性があるという「発達障害」。生まれつきの“特異な感覚”などの特性が周囲に理解されにくく、「甘えている」「怠けている」と誤解されやすいことから、生きづらさを感じ、うつや不登校、引きこもりなどに陥る人も少なくありません。

NHKでは、「発達障害」を多くの人に知っていただき、また共に暮らすために何が必要か考えるきっかけとなるように、去年11月から「発達障害って何だろう」をテーマとしたキャンペーンを展開しています。

2年目となるこの秋の特集ウィークでは、放送だけでなく、デジタルやイベントなども連携した大型キャンペーンとして展開していきます。

放送では、特集番組のほか、バラエティからニュースまで、多彩な各番組（約20番組）を、テレビ、ラジオで集中編成するほか、番組と連携して、WEBでの情報発信やイベントの開催に力を入れていきます。これまでの発達障害の取材をいかし、発達障害に対する知識や理解の普及啓発を進めるとともに、社会課題の解決のヒントについても、具体的に提示し、みなさんに“役立つ情報”をお伝えしていきます。

おもな番組ラインナップ

総合特集番組「所さん！大変ですよ 今夜は発達障害 SP（仮）」

10月31日（木）午後7：30～8：42

発達障害キャンペーン特番として、「所さん！大変ですよ」を、72分にわたる“発達障害スペシャル”として放送する。“見えにくい障害”のため周囲から理解されにくい発達障害、世界では、その「雇用」や「教育」をめぐる問題が大きくクローズアップされており、日本でも手探りの模索が始まっている。そこで今回は、「人材活用」「人材育成」という観点から、発達障害のある人を雇用している企業や、子育ての現場など、日本と世界の最新事例を紹介。誰もが持っている能力を、どのようにすれば生かすことができ、自分らしく生きることができるのかを考えていく。



Eテレ すくすく子育て「子どもの発達が気になったら（仮）」

11月2日（土）午後9：00～9：29

「ことばが遅い」「落ち着きがない」「こだわりが強い」。こんな子どもの発達の悩みは、「もしかしたら発達障害？」という親たちの不安につながっている。最近では“早期発見”といわれるが、そもそも乳幼児期は診断が難しく、はっきりしないまま子育てと向き合わねばならない親は多い。子どもの発達が気になったときに、親は何ができるのか？「発達障害」の正しい理解と、親子が安心して日々を過ごすための具体的な工夫や関わり方を考える。

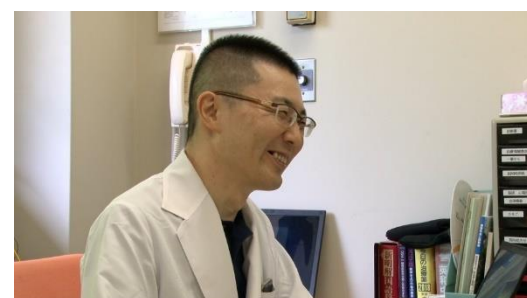


総合 プロフェッショナル 仕事の流儀

「あなたらしく、笑顔で生きて～精神科医・本田秀夫～（仮）」

10月29日（火）午後10：30～11：20

およそ30年間、臨床医として発達障害と向き合い続ける不屈の医師がいる。信州大学医学部附属病院の精神科医・本田秀夫（ほんだひでお）、55歳。発達障害を専門にする日本屈指のスペシャリストで、乳幼児期から成人期まで継続して当事者たちと関わり続けるという、世界的にもまれな臨床経験を持つ。本田は、自信を失った当事者の生き方を肯定しながら、「全員をリスペクト」してカウンセリングする。「“普通”とは何か？」「幸せに生きるとは？」。



そんな根源的な問いを胸に、生きづらさを抱えた人々に寄り添い続ける本田の流儀に迫る。

<キャンペーン関連番組>

- 総合** ・ごごナマ（10/23） ・どーもNHK（10/27） ・あさイチ（10/28） ・ノーナレ（10/28）
・クローズアップ現代+（10/30） ・テンゴちゃん（11/2）
- Eテレ** ・u & i（10/30） ・きょうの健康（10/28-31） ・ハートネットTV（10/27,29,11/5-6）
・ウワサの保護者会（11/2） ・地球ドラマチック（11/2）
・ドキュランドへようこそ（10/25,11/1） ・u & iスペシャル（11/4）
- R 1** ・三宅民夫のマイあさ！（10/28） ・すっぴん！（10/29） など

今後も随時決定（変更の場合あり）

デジタル展開もパワーアップ

「NHK 健康チャンネル」内の特設サイトでは、放送予定を始め番組で紹介した内容を再構成し、動画や音声、テキスト情報でまとめて閲覧できます。皆さんから困りごとへの対処法を募集している『困りごとのトリセツ』もより充実した内容で展開します。



発達障害キャンペーン特設サイト <http://nhk.jp/hattatsu>

イベント情報

NHK 音楽祭 2019 「NHK ハートフルクラシック 野田あすか×N 響メンバー」

日時：10月31日（木）開場：午後5：30 開演：午後6：00

会場：NHK みんなの広場 ふれあいホール

障害のある人もない人も、演奏する人もそれを聴く人も、共に音楽を楽しんでいただくためのコンサートを実施します。発達障害のピアニスト・野田あすかさん（写真）

の繊細で胸を打つ演奏と、N 響メンバーの優雅な調べとのコラボレーションをお楽しみください。



（観覧方法 以下のサイトからのお申し込みが必要です）

URL：<https://pid.nhk.or.jp/event/PPG0333804/index.html>

NHK ハートフォーラム

発達障害をテーマにしたフォーラムを熊本市（10/26）など、全国4か所で実施します。

URL：<https://www.npwo.or.jp/info/category/heartforum>

第6回 新千歳空港国際アニメーション映画祭

日時：11月1日（金）～4日（月・振休）

会場：新千歳空港ターミナルビル

主催：新千歳空港国際アニメーション映画祭実行委員会

さまざまな発達障害の方が自らのどうしようもない「ふつう」について語る2分のアニメーションシリーズ「ふつうってなんだろう？」が11月に開催される「新千歳空港国際アニメーション映画祭」でプログラム上映されます。上映と合わせ、番組プロデューサーとアニメ作家によるトークショーも催し、国内外の観客の皆さんと理解を深めます。

また、会期中、空港内に「発達障害キャンペーン」のブースを設置し、当事者への接し方が分かる「困りごとのトリセツ」パネルや、外国人向けに「ふつうってなんだろう？」英語版の上映も行います。

URL：<http://airport-anifes.jp/> ※NHK のサイトではありません。

<アニメシリーズ「ふつうってなんだろう？」とは>

発達障害の当事者ご本人に、自らの独特な感じ方や周囲との摩擦の内容を語っていただき、その様子をアニメーションならではの表現でお伝えする2分の番組シリーズ。どうにもならない困難を抱えながらも、前向きに生きている当事者の皆さんそれぞれの「ふつう」を描いていく。アニメを制作するのは、これからの日本のアニメを引っ張る若手アニメーターたち。現在8本を制作。

情報・動画はこちら https://www.nhk.or.jp/kenko/atc_810.html